



区民の皆様へ

第五地区住民自治協議会

2020

協議会だより

第61号

令和2年7月1日発行

■発行 第五地区住民自治協議会/会長：小林 忍

■編集 総務広報部会 広報委員

令和2年度 常任評議委員会(総会に代えて)を開催

～総会は中止～

「第五地区住民自治協議会」の令和2年度の総会は、4月23日に予定をしておりましたが、新型コロナウイルスの影響で、開催を中止としました。

協議会規約の第8条第3項により、常任評議委員会(11名)の少人数で開催ができる条項を適用し、総会の日程にあわせ、距離をとった会場設営と、短時間での常任評議委員会を開催し、令和元年度の事業報告と決算報告を承認いただきました。

また、令和2年度の事業計画と予算についても承認いただきましたが、8月まで計画していた各事業については中止としました。規約改正では、「第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会」から「第五地区住民自治協議会」への名称変更規約も承認され、これからは、「第五地区住民自治協議会」として、歩んでいくこととなります。

役員についても、5町のうち4町の区長が交代され、会長には、小林 忍(北石堂区長)さんが、承認されました。

恒例の、新旧役員の歓送迎会も中止とし、約30分で常任評議委員会を終了しました。



◆◆ 会長あいさつ

第五地区住民自治協議会 会長 小林 忍



第五地区住民自治協議会の会長に就任しました、北石堂町区長の小林 忍です。今年は、新型コロナウイルスの関係で、総会も開催できず、波乱の出発となってしまいました。

昨年度は、台風19号の影響で、秋に予定していた各事業も中止となってしまい、更に新型コロナウイルスの影響で、年度内・新年度の開催を予定しておりました行事も開催できない状況になってしまいました。

今年度の大きな事業として、「第五地区地域福祉計画」を更新することになっていきますし、「防災マップ」も台風などの水害被害を想定した「新しい防災マップ」を作成することになっていますが、新型コロナウイルスの影響で、会議の開催もままならない状況です。

住民の皆様の中には、非常事態宣言が発令された時から、お話や運動などを控えておられる方も多いかと思えます。やっと落ち着いてきたと思いますが、まだまだ不自由な日が続きます。

このように、第五地区住民の交流の計画につきましても、活動を止めることなく、感染防止対策を取りながら、スポーツ大会や福祉研修などを再開できたらと思っています。第五地区の活性化は、「交流の場を広げ 人を知ろう」と目標を立てています。皆様の参加をお願いし、沢山のひとと交流ができる町にしていきたいと思います。

事業計画

第五地区のキャッチフレーズである『誰もが、何時でも、居心地よく』を基本とし、お互いに支え合い、安心して暮らせる『心潤う豊かなまちづくり』を目指すため、4つの部会がそれぞれの事業計画に沿って活動します。

総務広報部会

部会長 森 良彦
(南石堂町 区長)

当協議会の活動を広く住民や他地区に理解いただくための広報活動を行い、あわせて商工会等との連携を図り「心潤う豊かなまちづくり」を目指す事業を実施します。



- 広報活動の充実（協議会だよりの発行等）
- 視察研修の実施
- 5地区合同の「ながの未来トーク」の開催など
- 福祉のまちづくりの推進
- 商工会との連携事業の推進
- 地域きらめき事業の推進
- 各部会活動の連携調整 など

安全防災部会

部会長 柏木久仁昭
(末広町 区長)

安全で安心して暮らせるまちづくりを目指すため、交通安全・防災・防犯関係の事業を実施します。



- 防災訓練の実施
- 防災マップの有効利用
- 防災グッズ等の整備（拡充）
- 防災研修会の実施
- 交通安全、犯罪防止研修会の開催
- 防災士関連の避難行動等の仕組みづくり
- 福祉のまちづくりの推進 など

健康福祉環境部会

部会長 白井 正行
(中御所 区長)

「思いやりの心で集う美しいまちづくり」を目指し、住民の福祉健康に関する事業や、地区の環境美化に関する活動を実施します。



【健康福祉事業】

- 福祉研修会の開催
- 健康づくりに関する事業の開催
- 中心5地区「地域たすけあい事業」の推進
- 福祉のまちづくりの推進
- 生活支援体制整備事業の推進 など

【環境美化事業】

- 裾花川河川敷清美の実施
- ゴミ分別・収集に関する業務及び事業の実施
- ゴミ処理、分別収集に関する研修会の開催
- 落書き消し活動の実施
- 資源物リサイクル活動の実施
- 福祉のまちづくりの推進 など

生涯学習青少年育成部会

部会長 川井 清司
(岡田町 区長)

次世代を担う青少年の育成や、人権意識の高揚のための啓発活動を行うため、家庭・学校・地域の連携事業、生涯学習推進、世代間交流、人権教育、文化・スポーツ事業を実施します。



- 地区スポーツ大会の開催
- 早朝マラソン大会の開催
- 生涯学習、青少年に関する視察研修の開催
- 各町（育成会等）体育事業用具等補助
- 人権教育研修会の開催
- 生涯学習、青少年に関する視察研修の開催
- 福祉のまちづくりの推進 など



令和元年度決算

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

【収入の部】				
(単位：円)				
大項目	中項目	予算額	決算額	比較
1 公的補助金	地域いきいき運営交付金	8,064,000	9,255,000	1,191,000
	補助金	2,824,000	1,463,611	△1,360,389
2 負担金	地区負担金	1,068,000	1,114,309	46,309
3 諸収入	雑収入	150,500	123,543	△26,957
4 繰越金	前年度繰越金	1,498,827	1,498,827	0
収入合計		13,605,327	13,455,290	△150,037

【支出の部】				
(単位：円)				
大項目	中項目	予算額	決算額	比較
1 事務局費 (共通経費)	1 人件費	4,400,000	3,677,259	722,741
	2 備品消耗品費	200,000	287,655	△87,655
	3 通信運搬費	80,000	20,817	59,183
	4 会議費	440,000	328,249	111,751
	5 旅費	10,000	1,800	8,200
	6 印刷製本費	700,000	478,296	221,704
	7 使用料	100,000	100,000	0
	8 維持管理費	150,000	106,393	43,607
	9 その他	465,000	476,470	△11,470
		小計	6,545,000	5,476,939
2 事業費	1 総務広報部会	650,000	543,634	106,366
	2 健康福祉環境部会	846,000	915,888	△69,888
	3 安全防災部会	670,000	406,445	263,555
	4 生涯学習青少年育成部会	700,000	490,929	209,071
		小計	2,866,000	2,356,896
3 配分・委託料	各区への配分・委託料他	3,650,000	3,725,828	△75,828
4 繰出金	1 まちづくり活動補助金	407,000	227,000	180,000
	2 運用資金	0	200,000	△200,000
		小計	407,000	427,000
5 繰越金	次期繰越金	137,327	1,468,627	△1,331,300
支出合計		13,605,327	13,455,290	150,037

令和2年度予算

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

【収入の部】			
(単位：円)			
大項目	中項目	予算額	前年比較
1 公的補助金	地域いきいき運営交付金	9,352,000	1,288,000
	補助金	1,244,000	△1,580,000
2 負担金	地区負担金	1,116,000	48,000
3 諸収入	雑収入	150,500	0
4 繰越金	前年度繰越金	1,468,627	△30,200
収入合計		13,331,127	△274,200

【支出の部】			
(単位：円)			
大項目	中項目	予算額	前年比較
1 事務局費 (共通経費)	1 人件費	4,000,000	△400,000
	2 備品消耗品費	200,000	0
	3 通信運搬費	80,000	0
	4 会議費	350,000	△90,000
	5 旅費	10,000	0
	6 印刷製本費	600,000	△100,000
	7 使用料	100,000	0
	8 維持管理費	150,000	0
	9 その他	520,000	55,000
		小計	6,010,000
2 事業費	1 総務広報部会	650,000	0
	2 健康福祉環境部会	1,200,000	354,000
	3 安全防災部会	600,000	△70,000
	4 生涯学習青少年育成部会	760,000	60,000
		小計	3,210,000
3 配分・委託料	各区への配分・委託料他	3,650,000	0
4 繰出金	1 まちづくり活動補助金	0	△407,000
	2 運用資金(災害等基金)	200,000	200,000
		小計	200,000
5 繰越金	次期繰越金	261,127	123,800
支出合計		13,331,127	△274,200

健康福祉環境部会

地域たすけあい事業連合会総会

第一から第五地区の中心5地区「地域たすけあい事業」連合会の令和2年度総会が、4月9日(木)に、権堂イーストプラザ市民交流センターで開催されました。

総会の開催にあたり、新型コロナウイルスの影響により、構成委員57名ですが、各地区のご協力をいただき、各地区会長のみ出席と事務局側の9名(あとは委任状提出)で、短時間での総会となりました。

地域たすけあい事業は、中心5地区に住む高齢者、障害をお持ちの方、母子・父子家庭の方が、日常生活で困った時に、地域住民が有償ですが、家事援助や外出のお手伝いを行う事業です。

助け合い事業の需要は年々増加しており、病院などの送り迎えに使用する「福祉自動車」が古くなり、今年度に入れ替

		第一地区	第二地区	第三地区	第四地区	第五地区	合計	協力会員
家事援助	登録者数	26	42	25	16	16	125	21
	利用件数	214	225	143	111	149	842	
福祉移送	登録者数	55	76	29	17	16	193	9
	利用件数	398	952	149	262	281	2,042	



新しい福祉自動車「まちなか絆号」

をすることになっています。
第五地区が当番幹事でしたが、無事第一地区へ引き継ぐことができました。

(地域たすけあい事業 事務局)
TEL 238-2820

ありがとうございました

今回総会で退任された方々

- 青木 武雄さん（会長・岡田町区長）
近藤 昭治さん（健康福祉環境部会長・中御所区長）
青沼 壽一さん（生涯学習青少年育成部会長・
北石堂町区長）
北村 健一さん（安全防災部会長・末広町区長）
丸山 弘順さん（事務局長）

青木会長と丸山事務局長の両名には、第五地区住民自治協議会が発足した時から、現在の礎を築いていただきました。



丸山さん

青木会長は、平成28年に高見澤会長からバトンタッチされ、4年間会長を務めていただきました。また、住民自治協議会の立ち上げから、11年間第五地区の発展のためにご尽力いただき、第五地区の進むべき道筋も横道にそれることなく活躍をされました。

丸山事務局長は、住民自治協議会立ち上げに、白紙の状況から第五地区のカラーを作っていただきました。住民自治協議会とは何ぞや？のスタートからでしたので、大変ご苦労されたことと思います。

今回退任された方々には、第五地区のためにご活躍されましたことに感謝申し上げます、これからもご協力をいただきますようお願い申し上げます。



左から青沼さん、青木さん、近藤さん

事務局の紹介

事務局の体制が変わりましたので、ご紹介します。

- 戸谷 裕治 事務局長
元中御所区長・健康福祉環境部会長を経験しています。事務局では新人ですが、よろしくお願ひします。
- 岩月 真紀 福祉ワーカー
各町の皆さんの健康教室や、人の集まるいろいろな企画をし、福祉のまちづくりのお手伝いをしていきます。
- 小林 英恵 事務局内全般業務
長野市との窓口で諸所の提出書類の仕事や、経理業務もしています。
- 藤澤 昌一 長野市地域活動支援課 第五地区担当
長野市との窓口担当として、第五地区の活動を支援しています。各種団体の皆様との窓口も担当しています。



事務局

第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせください。

〒380-0833
長野市大字鶴賀権堂町2201番地20
権堂イーストプラザND 1階 第一から第五地区合同事務所

TEL 262-1512 (FAX共通)
メール dai5@feel.ocn.ne.jp